

単元名 **農家の仕事**

「りんご農家の仕事を振り返ろう」

りんご - 群馬県 -



地場産物の説明

利根沼田地域は、夏季の冷涼な気温や昼夜の温度差を利用して高品質なりんごが生産されており、収穫量は、県内一を誇る。また生産量は全国7位を占める。

群馬県で作られたオリジナルの品種には、「あかぎ」「陽光」「新世界」「ぐんま名月」「スリムレッド」などがある。

また、収穫したりんごを4ヶ月間雪の中で保存し、4月下旬に掘り出して「雪ん子りんご」として食するなど、地場産物を長期間おいしく食べる工夫がなされている。

(群馬県農業局蚕糸園芸課資料より)

献立例

吹き寄せごはん、牛乳、さばの塩焼き、りんごサラダ、白菜のみそ汁

1人当たりの栄養量 (小学校)

エネルギー	641kcal
たんぱく質	26.7g
脂質	18.1g
カルシウム	376mg
鉄	3.2mg
ビタミンA	167 μ gRE
ビタミンB ₁	0.58mg
ビタミンB ₂	0.64mg
ビタミンC	33mg
食物繊維	5.3g
食塩	3.1g
マグネシウム	95mg
亜鉛	2.9mg



給食の時間の指導 (感謝の心)

今日の給食の「りんごサラダ」に使われているりんごは、3年生が総合的な学習の時間に「マイアップル」として大切に育てたものです。品種は「陽光」といい、これは、群馬県のオリジナルの品種で、歯ざわりがよく、酸味と甘みのバランスがとれているのが特徴です。3年生は、花摘み、袋かけ、シール貼り、収穫などを行い、りんご農家の一年間の仕事について学習することで、りんごを収穫するまでには、たくさんの工夫や苦労があることを知りました。りんごだけでなく、他の食べものも同じようにたくさんの工夫や苦労があって、私たちは食べることができます。生産者の方々に感謝し、おいしくいただきましょう。

小学校 第3学年 社会科学習指導（略）案

日時 平成21年 月 日 第 校時
 対象 3年 組 名
 指導者 担任（T1）・栄養教諭等（T2）

1 単元名 農家の仕事 ～りんご農家の仕事を振り返ろう～

2 単元の目標

地域の生産活動や実際について、観察・調査したりすることを通して、仕事の特色や他地域との関わり、仕事に携わる人々の工夫を具体的に考える。

3 本時（4/8時）

(1) 本時の目標

りんご農家の1年間をまとめ、仕事に携わる人々の工夫や苦勞を考える。

〈食育の視点〉

食生活は、生産者をはじめ多くの人々の苦勞や努力に支えられていることを知る。（感謝の心）

(2) 準備

教師：ワークシート、掲示用記録写真

児童：記録シート、見学ノート

(3) 学習過程

（○おおむね満足 ☆十分満足）

過程	時間	主な学習活動	指導上の留意点		評価項目・方法
			T1	T2	
つかむ	3	○ 本時のめあてをつかむ。 りんご農家の仕事を振り返ろう	○ 体験した活動の写真を提示し、りんご農家の仕事について思い出せるようにする。		
調べる	5	○ りんご農家の1年間の仕事を調べる。	○ 総合的な学習の時間の記録シートと見学ノートを見て、ワークシートの農事ごよみを完成させるよう促す。	○ 児童の様子をみて、進まない児童を支援する。	
深める	27	◎ 自分たちの体験した活動を思い出し、楽しかったことや工夫・苦勞したことを話し合う。（予想される反応） ・ 花摘みはりんごの実に栄養が届くようにするためなのがあった。 ・ 袋かけはひとつひとつにかけるのが大変だった。 ・ りんごがだんだん大きくなっていくのが楽しかった。 ・ シールを貼るときに傷つけないようにりんごにさわるのが難しかった。 ・ たくさんりんごがとれて嬉しかった。 ○ 話し合った結果を発表し、まとめる。 ○ 収穫したりんごの行方を確認する。	○ 花摘み、袋かけ、シール貼り、収穫で楽しいと感じたこと、大変だと思ったことや収穫の喜びをグループごとに話し合わせ、出た意見をまとめさせる。 ○ グループリーダーを司会にして、同じ意見を集約させたり、発言した内容を記録させたり、話し合いが深まるように支援する。 ○ 収穫したりんごの行方を、日本地図にりんごシールを貼らせて確認させる。	○ グループをまわり、進まないグループを支援する。 ○ りんご農家の工夫や苦勞について気付くように助言する。	思・判 インタビューの結果を基に話し合いで自分の意見が言える。 ○ 資料を基に、りんご農家の仕事分かり、自分の体験と関連させて工夫や苦勞に気付くことができる。 ☆ 資料を基に、りんご農家の仕事分かり、工夫や苦勞に気付くことができる。 (ワークシート・発言)
まとめる	10	○ 農家の仕事について、感想を書き、発表する。	○ りんご農家の仕事を振り返って、農家の仕事について自分の感想を書かせ、発表させる。	○ 進まない児童を支援する。	

(4) 評価

りんご農家の1年間の仕事を振り返り、仕事に携わる人々の工夫や苦勞を知ることができたか。